

# はじめての会社の数字と利益 入門 [端]

●受講期間 2ヵ月 ●受講料 15.400円 マルチデバイス対応

■テキスト2冊(Webテキストも閲覧可)

■添削レポート2回(Web提出可)

■サブテキスト(会社の数字ハンドブック)1冊

自分の仕事の位置づけがわかり、利益貢献のポイントが明確に!

会社の数字の利益のしくみを会社の仕事の流れに沿って具体化!

知らないと恥をかく必須の数字や用語の意味がすっきりわかる!

※ テキストはインターネットで閲覧できます。Web提出には「Microsoft Word」が必要です。



## 会社の仕事の流れと 利益が生まれるしくみ

- 仕事の判断は儲かるかどうかが基準に
- ・コピー1枚をとるのに必要なコストは
- 会社に利益がもたらされるしくみを知ろう
- 計数に強くなるための基礎知識
- 原価の全体像はどうなっているか
- 仕事の流れとお金の流れの関係をつかむ。
- ·会社の「ツケ」と「カケ」を理解する
- 会社にあるモノはお金が姿を変えたもの
- ·営業(販売)/牛産(製造)/管理(間接)の 儲かる仕事の仕方 …他

## ●第2単元

# やさしい損益計算と 儲かる仕事のすすめ方

- 儲かっているか損をしているかの判断
- ・採算計算の基本の考え方を理解しよう
- 損益分岐点について理解を深めよう
- ・「値引き」が得か、「おまけ」が得か
- 価格は売り手の都合では決められない
- バーゲンセールの損得を考えてみよう
- コスト削減は業務のムダの排除から
- ·「コストダウン」で利益を生み出す
- 給料が得られるしくみを理解しよう
- ・会社が儲かっているかどうかを見るには…他

#### ●サブテキスト

# 会社の数字ハンドブック

利益

Will Fill Figur

- 会社の数字の常識
- (給料・賞与・法定福利費・残業代)
- ·会社の収益(売上高·営業外収益)
- 会社の費用
  - (売上原価・販売費・管理費…他)
- 資産(売掛金・棚卸資産・土地・建物…他)
- ·負債(買掛金·借入金)
- 絊資産
- ·製造原価(材料費·労務費·経費)

オンラインでもオフラインでも学習できる!(すべての学習方法に対応) ※カリキュラム・講座内容などは改訂や変更になる場合があります。

一般社団法人日本監督士協会